

700MHz利用推進協会によるテレビ受信対策工事について

一般社団法人700MHz利用推進協会

株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、沖縄セルラー電話株式会社及びソフトバンク株式会社の4社が設立

宜野座村の一部地域において、700MHz利用推進協会によるテレビ受信障害対策工事が実施されています。

この工事は、携帯電話事業者が、新たに700MHz帯の周波数を用いた携帯電話システムの運用を開始する際、その電波がテレビアンテナで強く受信され、地上デジタルテレビ放送の「映像が乱れる」「映らなくなる」などの影響が発生するおそれがあるために実施するものです。

2019年1月24日(木)(予定)からの携帯電話の新しい電波の利用が開始に伴い、これらテレビ放送への影響を防止するため、テレビブースターの交換やテレビアンテナへ対策用フィルタの取り付け作業を行っています。

本件の工事に関する費用は700MHz利用推進協会が負担します。工事作業者が費用を請求することは一切ございません。

訪問する工事作業者は、「テレビ受信障害対策員証」を携帯しています。不審に思われた場合は提示を求め、チラシ記載のコールセンター(0120-700-012)へお問い合わせください。



対策員証 (表)



対策員証 (裏)